

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
サービス種別	看護小規模多機能型居宅介護		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	吉井 涼子	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 開催日時・場所

日時	平成30年5月11日13時30分～14時00分	場所	医師会館理事長室
----	-------------------------	----	----------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
木下 均	地域住民の代表者	牛久保西町内会 会長
松本 裕	地域住民の代表者	中川地区民生委員児童委員協議会 会長
成田 真一	当該サービスに知見を有する者	中川地域ケアプラザ 所長
堀元 隆司 (欠席)	当該サービスに知見を有する者	堀元歯科医院 院長
斉木 和夫 (欠席)	当該サービスに知見を有する者	斉木クリニック 院長
小林 雅子	当該サービスに知見を有する者	小林クリニック 副院長
小川 憲章 (欠席)	当該サービスに知見を有する者	小川メディカルクリニック 院長
池村 明広	市の職員又は地域包括支援センターの職員	都筑区役所 高齢者支援課係長
大山 学 (欠席)	法人代表	
吉井 涼子	管理者	
宮島 佳代	看護主任	
箕輪 善果	看護リーダー	
石濱 千秋	計画作成者	
朝比奈 ゆかり	介護主任	
後藤 瑞佳	事務	
上條 由香	事務	

4. 活動状況報告

別紙のとおり

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

1) 今回の苦情に対して全て対応することは、こちらもストレスになるのでは？

2) 家族が一人で介護をして、気分転換ができていないのではないかと。地域ケアプラザなどで「介護者の集い」を開催している。介護者同士、思いをぶつけると気分転換になると思うので、情報提供をしてみたらどうか。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

1) 価値観や考え方の違いがあることを再認識した。また、ご利用者にとっては、こちらの提案を拒否したり、要望などを伝えることは、私たちが考える以上に、難しいことだとも認識した。ご家族の話をゆっくり聞く時間を持ていなかったため、今後、月1回のケアマネ訪問の時間を十分にとり、ご家族の話を聞く時間を取る必要があると感じた。

2) ご家族に情報提供してみる。

7. 地域からの情報提供

特になし

8. その他特記事項

・次回は収支決算の報告を予定

活動状況報告書(小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	吉井 涼子	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 登録者の状況

登録者数(12月1日現在)	女性 10名		男性 7名		計 17名	
要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請・区変中
	1名	2名	2名	3名	9名	0名

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

登録者	年齢	通い	泊まり	訪問看護	訪問介護	備考(入所日、退所日など)
ア	59	20	0	1	0	
イ	82	17	0	1	0	
ウ	93	12	8	2	0	
エ	71	14	10	6	32	
オ	70	9	0	2	0	4/12~登録開始
カ	98	18	13	4	67	
キ	98	26	22	3	8	
ク	86	5	4	0	6	
ケ	80	6	0	3	1	
コ	73	3	0	1	6	4/13~入院
サ	90	26	22	25	7	
シ	71	1	0	0	0	
ス	80	23	20	0	4	
セ	55	8	0	0	21	
ソ	76	12	0	1	0	
タ	77	26	24	0	2	
チ	69	12	0	0	8	
ツ						
テ						
ト						
ナ						
ニ						
ヌ						
ネ						
ノ						
ハ						
ヒ						
フ						
ヘ						
合計		238	123	49	162	
平均	78.1	14.0	7.2	2.9	9.5	

(裏面あり)

4. 運営方針

事業所の目標	【利用者の獲得】 1. 適切な職員の確保と黒字転換 2. 「ケアの理念」の実現 「ケアの理念」: その人の「生きる」を支える。寄り添い、理解し、尊重する
目標に向けた具体的取組	1. 求人活動と既存の職員が充実した仕事ができ辞めないようにする 2. カンファレンス記録による情報の共有をしている 3. 利用者や家族の意向を反映した多職種でのケアプランの作成と共有を目指している 4. 研修計画の実施

5. 活動報告

3月1日(木)	看取りのケア研修会(第2回)
3月7日(水)	看取りケアの研修会(第3回)
3月9日(金)	運営推進会議
3月19日～30日	浴室工事(この間、利用者の保清は訪問での入浴介助や清拭などで対応した)
4月2～6日(金)	お花見
4月23～25日	定期健康診断

6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	1) 半固形の加圧バックでの食事注入時のトラブル 【経緯】 半固形の加圧バックでの食事注入時、途中で接続が外れて食事が噴出してしまった。 【原因】 接続が不十分だった。 2) 対応に対する苦情 苦情内容は個人情報があるため、省略する。
改善策	1) 半固形の加圧バックでの食事注入時のトラブル ・接続時の確認をする。 2) 対応に対する苦情 【今回の学び】 ・人員の問題で、ご家族に負担になるお願いをしていた。 ・当事業所を利用前に通常のデイサービスを利用されていたため、通所時間等について説明が不十分であった。 ・ご家族の思いをゆっくり聴くことができるような機会を持てていなかった。

7. 地域への情報提供

特に無し

8. その他特記事項

特になし
